

	事業名等	実施内容	反省・総括
竜丘地区基本構想の進行管理	各委員会における基本構想実現に向けた取り組み支援及び調整	各委員会における事業報告並びに事業計画作成時に基本構想との整合性を図り、より実現性の高くなるように区長会や役員会で調整を行ってきた。	基本構想を意識しながら各事業に真剣に取り組んでいる。既存事業の効果やコスト等を検証し、「あれかこれか」の選択で基本構想を一步一步実現すべきである。
	基本構想の先導的事業を推進するグループに対する支援	鷺流峡復活プロジェクト活動組織の運営支援 補助金申請作成支援 活動組織の運営支援 次期総合計画地区懇談会の運営支援	基本構想「環境・文化地区」の実現に向けて、昨年度に引き続き、環境・教育・観光という視点で取り組んでいる「鷺流峡復活プロジェクト活動組織」に対して集中的に支援することができた。
桐林クリーンセンター稼働に伴う協定の遵守	桐林クリーンセンター竜丘地区連絡協議会	関係者による搬入ごみチェック 第1回竜丘地区連絡協議会 7月28日(木) 関係者による搬入ごみチェック 第2回竜丘地区連絡協議会 12月14日(水)	竜丘地区連絡協議会において、その進捗状況を確認し合った。特に、協定書の地域振興策関連について進捗状況を確認した。
	桐林クリーンセンター連絡協議会	桐林クリーンセンター連絡協議会定例会 2月8日(水)	稼働に伴う意見調整については、毎年開催される伊賀良及び竜丘両地区参加の桐林クリーンセンター連絡協議会において行った。
桐林クリーンセンター後利用構想の実現	桐林クリーンセンター後利用等検討委員会	後利用等に係る市関連部局との懇談 6月13日(月) 第5回幹事会の開催 3月2日(木) 後利用等に係る市関連部局との懇談 3月13日(月)	稼働停止後の施設の活用を探るための建屋(内部機械設備の撤去)等の調査を行なった。調査結果を踏まえ、後利用の前提条件として、「基本協定に基づく10年目の協議に関する確認書」に基づき、今後予定されているいいだ未来ビジョン2028及び竜丘地区基本構想に沿った方向性をまとめていく必要がある。
「自主防災会の強化と「生活防」の視点による日頃からの備え	「防災委員」との連携強化と幹事会機能の強化	第1回幹事会の開催 ・総会及び地区防災計画について 5月12日(木) 自主防災会総会の開催 5月30日(月) 第2回幹事会の開催 ・竜丘地区地震防災訓練実施計画の検討 7月14日(木)	専門的知識と経験がある「防災委員」について、各区自主防災会の会長へのサポートとリーダーシップが発揮できるよう副会長の位置づけにしてもらうことができた。地区防災計画においては、気象変動に伴い豪雨災害時における避難所設置運営マニュアルの強化が必要である。

平成28年度 区長会 事業報告

	事業名等	実施内容	反省・総括
	<p>地震総合・土砂災害 全国統一防災訓練の 実施</p>	<p>土砂災害・全国統一防災訓練の実施 特別警戒リストに基づく伝達訓練 6月12日(日)</p> <p>臨時総会による地区防災計画及び竜丘地区地震 防災訓練実施計画の決定 防災講演会「熊本地震を踏まえた防災対策」 8月9日(火)</p> <p>竜丘地区地震防災訓練本部員事前打ち合わせの 開催 8月22日(月)</p> <p>竜丘地区地震総合防災訓練の実施及び竜丘自主 防災会役員による防災訓練の反省 9月4日(日)</p>	<p>竜丘地区地震防災訓練日程に基づ き防災訓練を実施した。避難所設 運営について、小学校・保育園と 連携して重点的に訓練ができた。 地区本部においては、昨年度指摘 を受けた掲示等については改善さ れ情報共有もスムーズだった。 昨年度に引き続き防災講演会には 多くの役員が聴講してくれて防災 意識を高める良い機会となった。</p>
	<p>防災意識の醸成</p>	<p>防災委員向け講習会並びに情報交換会の実施 ・各区防災委員、各区自主防災会長、公民館長 (本部避難所設置班長)、事務局参加による「避 難所運営ゲーム」の実施 8月20日(土) 14名参加</p>	<p>防災委員の改選にあわせて講習会 と情報交換会を実施して、災害時 にリーダーシップを発揮してもら えるよう人材育成に努めた。</p>
<p>地域 の 地 育 力 を 高 め る た め の 連 携 と 強 化</p>	<p>竜丘小学校・緑ヶ丘 中学校との情報共有 及び連携</p>	<p>竜丘らしいコミュニティスクールの構築検討 ・検討会議の実施 6月6日(月)、8月4日(木)、10月20日(木)</p> <p>・研修会の実施 8月1日(月) 11月25日(金)(講演会含む)</p> <p>・緑ヶ丘中学校区小中連携会議の実施 8月1日(月)</p> <p>・緑ヶ丘中学校連絡協議会の実施 8月3日(月)</p> <p>緑ヶ丘中学校懸垂幕作成設置に対する協力 コンピューター全国大会</p> <p>各種自治会活動への参加呼びかけ 天竜川環境美化活動 年2回 公民館活動(文化祭等)</p>	<p>来年度から各小中学校へコミュニ ティスクールを導入することが決 まっていることから、公民館と学 校が連携してコミュニティスクー ルの目的、課題の共有化とその解 決に向けて議論を深めることがで きた。 当会主催の各種活動へ積極的に参 加の呼びかけを行い、中学生に関 わってもらうことができた。</p>

平成28年度 区長会 事業報告

	事業名等	実施内容	反省・総括
地域自治の推進	地域自治を進めるための組織強化	<p>講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜丘地区講演会の実施 <p>社会を明るくする運動飯田市推進委員会共催 7月13日(水) 大ホール 「明日から使おう心理学から考えるモチベーションアップ術」 講師；信州大学教育学部 島田英昭准教授 聴講者；109名</p> <p>視察研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷利用に関する先進地視察 <p>6月16日(木) 7名参加 視察先；名古屋市港区荒子川公園ガーデンプラザ</p> <p>竜丘地区市制合併60年記念事業 天竜川渡舟復活イベント(飯田時又灯ろう流し併催) 協力；両舟下り会社 9月16日(火) 16名出席 区間；新川出合～龍江舟渡～時又港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土が誇る偉人代田稔博士の足跡をたどる <p>9月15日(木) 19名参加 視察先；ヤクルト中央研究所</p> <p>関係機関との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との交流懇談会 <p>5月6日(金) 29名参加 学校・保育園・児童センター・駐在・産業界・自治会役員・事務局</p>	<p>地域自治会が関係機関との連携を積極的に進めて、様々な課題の解決に向け、その糸口となる芽だしの事業を展開することができた。</p> <p>郷土が誇る偉人「代田稔博士」(駄科生まれ)の歩んだ歴史とその原点を学ぶためにヤクルト中央研究所への視察をはじめ、河川敷利用の視察、市政懇談会での話し合い、渡舟復活イベント等について、地域資源の掘り起こしと観光という視点で、今後につながる事業に取り組むことができた。</p>
	組合未加入者の加入促進	各区における組合加入促進 区長会における現状把握	各区における組合加入促進の活動を積極的に展開したが、未加入傾向に対し、抜本的な歯止めをかけることができなかった。 「生活防災」の観点による組合加入の推進や金銭的負担の軽減を検討するなど、組合未加入の原因等に基づいた対策が今後とも望まれる。